

長期入院者への調査について

(1) 目的

区内における長期入院者について、人数把握、退院への意向、長期入院の理由等を調査することで、長期入院者の退院（地域移行）を促進するとともに、長期入院者が退院後に地域生活を送る上で必要な生活基盤の整備および支援体制の構築をはかる。

(2) 調査対象

足立区に元住所があり精神科病棟に 1 年以上入院している長期入院者 200 人

（認知症等診断※された 29 人を除く。）

※ICD-10（国際疾病分類）にて、F00 アルツハイマー病型認知症、F01 血管性認知症、F02 - F09 それ以外の症状性を含む器質性精神障害 を含む。

<参考>

足立区に元住所があり精神科病棟（全国）に 1 年以上の長期入院者 483 人

そのうち、足立区の病院に 1 年以上入院している長期入院者数 229 人

（いずれも ReMHRAD 地域精神保健医療福祉社会資源分析データベース 2021.6.30 時点）

(3) 調査内容

- ア 1 年以上の長期入院者数
- イ 個別の状況調査（性別、年代、診断名、入院形態等）
- ウ 訪問による聞き取り調査（退院への意向の有無等）

(4) 調査方法

- ア 区内精神科病床を持つ医療機関へ調査依頼文を送付。
1 年以上入院されている長期入院者数を調査（(3) のア）。
- イ アにて長期入院者のいる医療機関へ個別の状況調査の依頼を送付（(3) のイ）。
- ウ イにて回答のあった方々へ訪問による聞き取り調査（(3) のウ）。

(5) スケジュール

- 8 月上旬：調査依頼文の送付・・・(3)、(4) のア
- 8 月末頃：回答〆切
- 9 月頃：ワーキンググループにて集計結果および個別状況調査内容の検討・・・(3)、(4) のイ
- 10 月頃：ワーキンググループにて個別状況調査の依頼・・・(3)、(4) のイ
- 12 月頃：個別状況調査の回答〆切
- 来年度：訪問調査・・・(3)、(4) のウ